

国民民主 こくみんみんしゅ Press

KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1
電話: 03-3595-9988 (代表) メール: press@dftp.or.jp URL: https://www.dftp.or.jp

号外

2020年6月30日

【連絡先】 国民民主党茨城県第5区総支部（浅野さとし事務所）

【国会事務所】
〒100-8981
東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第1議員会館 406号室
TEL: 03-3508-7231
FAX: 03-3508-3231

【日立事務所】
〒317-0071
茨城県日立市鹿島町 1-11-13
TEL: 0294-21-5522
FAX: 0294-21-3014

公式サイト <https://asanosatoshi.com/>



科学技術イノベーション推進特別委員会にて質問 (2020.6.1)

～ 最近の活動をご紹介します ～

国会閉会 コロナ対策は閉会中も審議継続

6月17日、国民民主党をはじめ野党4党と1会派は、新型コロナウイルス感染症による未曾有の危機に対応するために会期を190日間延長することを申し入れました。しかし、政府・与党は拒否し、第201回通常国会は閉会しました。

申し入れは否決されましたが、今国会では国民民主党が提案したコロナ対策も実現させることができたことに加え、与野党で閉会中の審議の在り方について協議が行われた結果、閉会中も週1回、新型コロナウイルス対策関連の常任委員会で質疑を行うことが決定しました。

今後の第2波、第3波への備えや10兆円の予備費という巨額予算執行の監視に全力で取組んで参ります。

国民民主党が提案した

コロナ対策が次々実現!!

NEW 一律10万円給付

NEW 持続化給付金 & 家賃支援
フリーランスも対象

NEW 学生へ最大20万円給付

浅野の考え

新型コロナの感染者数は世界で1千万人を超え、引続き増加傾向にあります。今回政府が行った支援策の多くは単発の施策のため、中長期的なウィズコロナ対策を念頭に災害や感染症のリスクに備えたセーフティーネットの強化に取り組んでまいります。



0601

2020年6月1日

ロボティクス技術を活用した社会イノベーションの推進について

科学技術推進イノベーション特別委員会で質問しました

【これまでの経緯と課題意識】

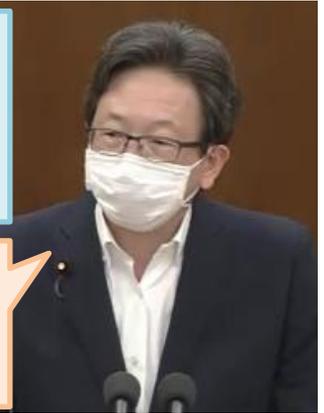
- 政府は感染防止策を講じながら社会・経済活動を維持する「新しい生活様式」の定着を呼び掛けた。
- 加えて障害をお持ちの方々が社会参画し、支えられる立場から支える立場に変わっていく大きな転換をロボティクス技術が実現しようとしている。
- ロボティクス技術を利用できる環境をいかに整備していけるかが今後の課題となる。



浅野議員

コロナショックを経て、接触型から非接触型へ社会活動の転換が予測される中で、今後ロボティクス技術は大きな価値を発揮すると考える。社会実装とイノベーション促進に向けた取組みの加速化を求める。

Society 5.0を打ち出したが、一部、先進的な国に比べてデジタル化が遅れていると認識している。ムーンショット型研究開発*を通してしっかりと進めていく。



平 内閣府副大臣

※ムーンショット型研究開発：我が国発のイノベーションの創出を目指し、従来の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発を指す

0615

2020年6月15日

リモート型電子署名の普及に向けて 電子署名法改正案（テレワーク促進法案）を提出

6月15日、国民民主党をはじめとする共同会派は「電子署名法改正案（テレワーク促進法案）」を衆議院に提出しました。

本法案は、テレワーク推進のためには不可欠とされるリモート型の電子署名について、既存の電子署名法の一部を改正しその促進を目指すものです。

これからのウィズコロナ時代において、行政と民間双方のテレワークの促進・手続きの一層のデジタル化が求められます。デジタル技術で国民生活がより向上できるよう、引き続き全力で取組んで参ります。



国民民主党の法案提出者として、事務総長に法案を手交
(左端：浅野議員)

第201回国会における役割

- 所属委員会
- ▶ 経済産業委員会
 - ▶ 議院運営委員会
 - ▶ エネルギー調査会（事務局次長）
 - ▶ 原子力問題調査特別委員会
 - ▶ 党内での所属調査会
 - ▶ 税制調査会（事務局次長）

浅野さとし 略歴

- ▶ 1982年9月生まれ（37歳）、衆議院議員（1期）
- ▶ （株）日立製作所日立研究所研究員
- ▶ 日立労組研究所支部執行委員
- ▶ 大島章宏 前衆議院議員秘書



SNSにて日々、情報発信中！ 浅野さとしの活動をぜひご覧ください！



YouTube



Facebook



Instagram



Twitter



LINE

